

新大師支所・新田島支所複合施設整備事業



大師支所及び田島支所の複合化に関する経緯

大師支所及び田島支所の複合化に関する検討状況

＜川崎区役所及び支所の機能・体制等に関する基本方針（令和２年３月）＞

- 現在支所が担っている申請・届出業務を川崎区役所に一元化する
- 支所は地域に密着した取組を推進するための施設とする

＜川崎区役所及び支所の機能・体制等に関する実施方針（令和３年５月）＞

- 地域に密着した取組を推進するため、新たに整備する支所では、住民票等各種証明書発行等の通常の行政事務だけでなく、地域の振興や防災機能も担う
- 機能や利用の広がり、利用者相互の交流、及び、整備・維持管理コスト縮減といった効果を狙い、こども文化センター及び老人いこいの家等を複合化した新支所複合施設を整備する

新支所複合施設に含まれる機能

支所

<区役所の一部機能、市民活動コーナー>

- ✓ 地域振興等業務・地域防災機能の提供
- ✓ 相談業務
- ✓ 戸籍・住民基本台帳・印鑑登録・諸証明・市税関係証明書の発行
- ✓ 統計業務
- ✓ 期日前投票所



現在の大師支所



現在の田島支所

老人いこいの家

<高齢者の活動の場、居場所>

- ✓ 教養の向上やレクリエーション活動に関する事業
- ✓ 囲碁、将棋、生け花、書道、絵手紙などの活動
- ✓ いこい元気広場などの介護予防
- ✓ 会食会などの地域活動
- ✓ 生活相談事業等



現在の大師こども文化センター・
大師老人いこいの家

こども文化センター

<児童館>

- ✓ 遊びや生活を通した子どもの健全な育成
- ✓ 地域の子育て家庭への支援
- ✓ 地域組織活動の育成
- ✓ 課題を抱える子どもの居場所づくり
- ✓ 小学校等との連携



現在の田島こども文化センター・
田島老人いこいの家

※大師地区では、
「大師一般環境大気測定局」
も新施設に複合化

新支所複合施設の整備に関する考え方等

めざす新支所複合施設

- 実施方針策定に向けて行ったワークショップで、こうなったらいいと思う地域の姿として、市民同士の話し合いから生まれた「未知との出会いにオープンなまち」という言葉念頭に置き、新しい支所のコンセプトを整理

「身近な活動の場」や「地域の居場所」としての3つのコンセプト

コンセプト①

人と人をつなげて
コーディネート
する支所

コンセプト②

地域の新しい
チャレンジを
後押しする支所

コンセプト③

子どもたちが
安心できる居場所を
創出する支所

支所庁舎整備に向けた3つの視点

視点①

支所単体ではなく
地域全体の
活動スペースを意識する

視点②

50年先を
見据えた
ハード整備

視点③

整備プロセスへの
市民参加

めざす新支所複合施設

敷地内での機能・利用方法が広がり
多世代が集い、交流が生まれる施設



利用者相互の交流をきっかけに、
「市民創発」の活動が生まれる施設

「めざす新支所複合施設」を実現する「機能や管理運営の方向性」

機能や管理運営の方向性

機能・諸室・入口などの境界を感じさせない
施設計画とする

より効率的な行政サービスの提供や、
整備や維持管理に要するコスト縮減等を図る

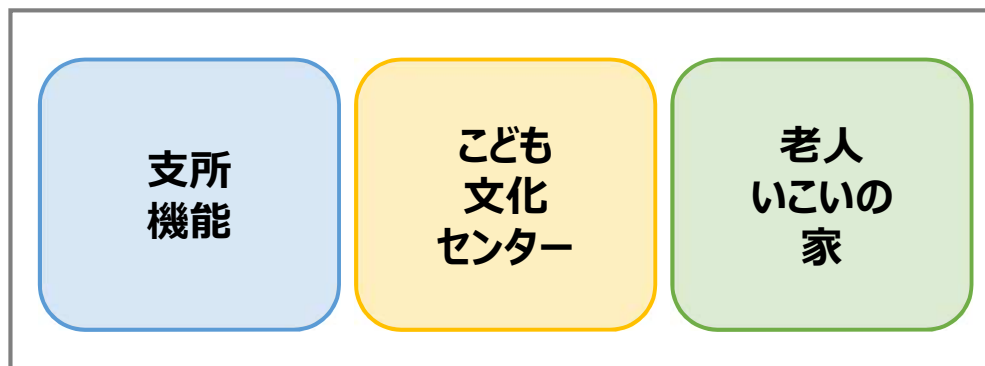
支所、こども文化センター、老人いこいの家が
共用スペース・機能を確保することで、
多目的化や機能間の融合を促進し、
地域・世代間交流等の
相乗効果をもたらす複合施設を検討

利用目的を踏まえ、
必要十分な行政サービスの内容、
施設計画（規模、配置等）を検討

施設の管轄を超え、効率的・効果的な管理・運営が行える仕組みを検討

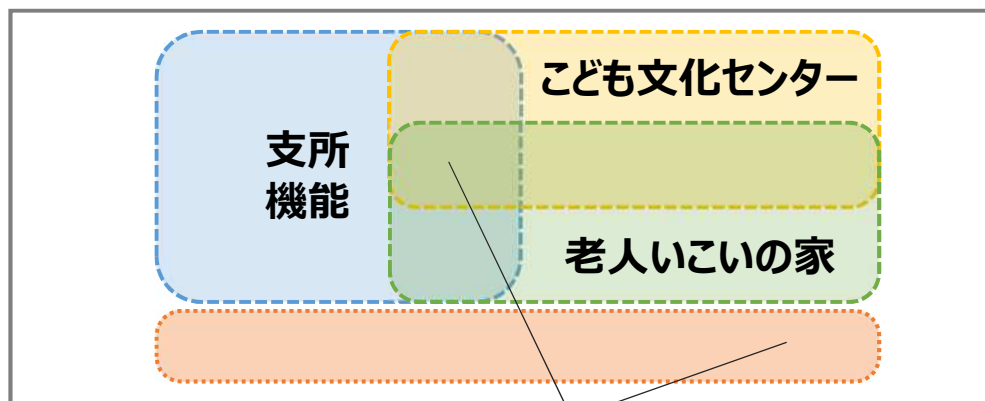
「めざす新支所複合施設」を実現する「機能や管理運営検討の方向性」

【従来の公共複合施設】



- ・機能、諸室、入口などの境界を感じる施設計画
- ・従前の行政サービスや施設構成をそのまま引き継いだ施設
(整備や維持管理に要するコストが過大な可能性あり)

【めざす新支所複合施設】



共用で活用するスペース、
機能を確保

- ・利用目的を踏まえ、必要十分な行政サービスの内容、施設計画を検討
- ・共用で活用するスペース、機能を確保し、機能間の融合促進や地域・世代間交流の創出を期待

新支所複合施設整備スケジュール（予定）

- 川崎区役所・支所の機能再編実施時期は、新本庁舎竣工後の令和 5 (2023) 年度中を目途
- 令和 4 (2022) 年度中に、「(仮称)大師支所・田島支所複合施設整備基本計画」を策定
 ※設計・設計監理、建築工事、管理運営などに関する発注手法を整備基本計画に盛り込む。
- 新大師支所複合施設、新田島支所複合施設の供用開始は、令和 9 (2027) 年度を予定
 ※仮庁舎は令和 4 (2022) 年度以降に整備・供用予定。大師支所では、仮庁舎整備敷地に現存する大師分室の解体工事を令和 3 (2021) 年度に実施。

項目	令和 2 年度 (2020)	令和 3 年度 (2021)	令和 4 年度 (2022)	令和 5 年度 (2023)	令和 6 年度 (2024)	令和 7 年度 (2025)	令和 8 年度 (2026)	令和 9 年度 (2027)
新支所複合施設 【大師・田島】 ※大師・田島支所敷地		整備基本計画 策定	設計・現支所解体工事・本体工事					供用 開始
		施設の管理・運営に関する調整						
大師支所仮庁舎 ※大師分室敷地	分室 解体設計	分室 解体工事	敷地 暫定利用	大師支所仮庁舎整備・供用				仮庁舎 解体
						仮庁舎解体後の有効活用に 向けた検討・取組		
田島支所仮庁舎 ※田島こども文化センター 等敷地				田島支所仮庁舎整備・供用				仮庁舎 解体

事業者の皆様にお聴きしたいこと



事業者の皆様にお聴きしたいこと

新支所複合施設の設計、整備、管理運営への民間参画の可能性について

具体的には・・・

- ✓ 市民意見等を設計内容に反映させるために、どのような工夫が考えられるか
 - ✓ 財政負担を軽減するため、事業手法等に関して、どのような工夫が考えられるか
 - ✓ 「新しい支所のコンセプト」を実現するために、どのような管理運営の仕方がよいか
 - ✓ どういった民間収益事業を付加すれば、地域振興に資することができるか
 - ✓ 余剰容積が生じる場合、どのように活用すれば、地域振興に資することができるか
- 等



考えられる方法や、そのメリット・課題等に関するご意見をお聴きしたい

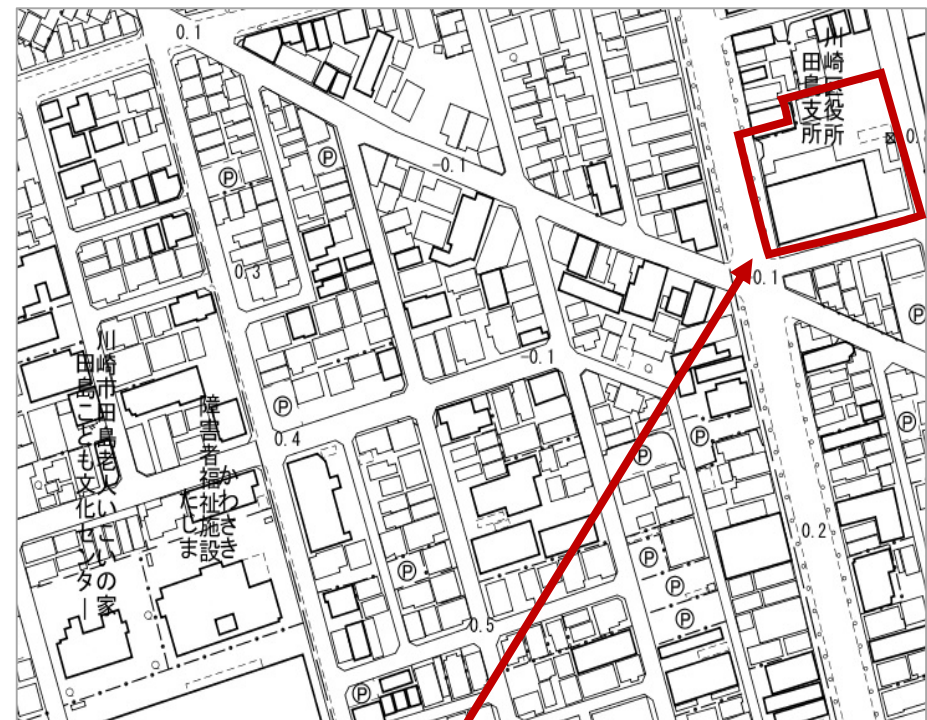
大師・田島支所、及び、複合化対象施設の現況

対象施設の位置



新大師支所複合施設

住所：川崎市川崎区東門前2-1-1
京浜急行大師線「東門前」駅 徒歩約10分
川崎市営バス「台町」停留所 徒歩5分
臨港バス「昭和町」停留所 徒歩1分



新田島支所複合施設

住所：川崎市川崎区鋼管通2-3-7
JR南部線「小田栄」駅 徒歩約10～15分
臨港バス「鋼管通2丁目」停留所

複合化する施設の現況

支所

所在地	大師	川崎区東門前2-1-1 ※分室：川崎区台町26
	田島	川崎区鋼管通2-3-7
敷地面積	大師	2,323.76㎡（分室：991.73㎡）
	田島	2,375.74㎡
延べ床面積等	大師	2,588.34㎡（昭和50年4月設置） ※分室：996㎡（昭和41年3月設置）
	田島	2,644.32㎡（昭和50年4月設置）
諸室	諸室構成	・行政機能（執務室、会議室、書庫・倉庫、証明サービス、相談室、等） ・市民活動支援機能（市民活動団体会議室、交流スペース・情報コーナー、印刷室） ・その他共用部（多目的スペース、トイレ、廊下、機械室、等）
構造等	大師	鉄筋コンクリート造（地上3階） ※分室：鉄筋コンクリート造（地上2階 塔屋1階）
	田島	鉄筋コンクリート造（地上3階）
利用時間帯	利用時間等	8:30～17:00 ※休館日 土日祝年末年始

複合化する施設の現況

老人いこいの家

所在地	大師	川崎区大師公園1-4
	田島	川崎区田島町20-23
延べ床面積等	大師	約310m ² （昭和36年3月設置、昭和49年6月改築）
	田島	約334m ² （昭和55年5月設置）
諸室	諸室	大広間、和室、ロビー、台所 など
管理運営手法等	管理運営手法	指定管理者制度
	利用時間等	9:00～16:00 ※休館日 日祝(敬老の日除く)年末年始
	使用料収入	無し
利用人数	大師	約12,000人（平成30年度）
	田島	約11,500人（平成30年度）

複合化する施設の現況

こども文化センター

所在地	大師	川崎区大師公園1-4
	田島	川崎区田島町20-23
延べ床面積等	大師	358.17㎡（昭和36年3月設置、昭和49年6月改築）
	田島	324.10㎡（昭和55年5月設置）
諸室	諸室	集会室、遊戯室、図書室、学習室、創作活動室、相談室、乳幼児室 など
管理運営手法等	管理運営手法	指定管理者制度
	利用時間等	9:30～21:00(日祝は18:00まで) ※休館日 年末年始
	使用料収入	無し
利用人数	大師	39,580人（平成30年度）
	田島	20,777人（平成30年度）

新支所敷地の諸元及び周辺状況

新支所複合施設整備敷地の敷地諸元

	新大師支所 複合施設敷地	新田島支所 複合施設敷地	
住所	川崎区東門前2-1-1	川崎区鋼管通2-3-7	
敷地面積	2323.76㎡	2375.74㎡	
用地地域	第二種住居地域	近隣商業地域	第二種住居地域
防火・準防火地域	準防火地域	準防火地域	準防火地域
容積率・建ぺい率	200%・60%	300%・80%	200%・60%
高度地区(高さ制限)	第3種高度地区(20m)	—	第3種高度地区(20m)
北側制限	10m + 1.25/1	—	10m + 1.25/1
日影制限	1.5 - 3h 4m	—	1.5 - 3h 4m
建築可能面積	4,600㎡程度	4,200㎡程度	
(参考) 現況床面積※	3,300㎡程度	3,300㎡程度	

※ 現在の支所及び複合化施設の面積の合計は、大師・田島ともに約3,300㎡です。新支所複合施設の規模は、現在の支所・施設の利用状況、市民ニーズ及び機能再編後の支所の職員配置等を踏まえると共に、スペースの共用化の検討を進め、「(仮称)大師支所・田島支所複合施設整備基本計画」において示す予定です。そのため、記載した現況床面積はあくまでも、現在の支所及び複合化施設の面積を足し合わせたベースの参考値として示すものです。

	津波 (最大浸水深)	洪水(多摩川水系)		洪水(鶴見川水系)		高潮 (最大浸水深)	内水氾濫 (最大浸水深)
		(最大浸水深)	(浸水継続時間)	(最大浸水深)	(浸水継続時間)		
大師	浸水区域外	3 m	3 日未満	0.5m	なし	3 m	10～20 c m
田島	2 m	3 m	3 日未満	3 m	24時間未満	5 m	20～50 c m

新支所複合施設整備敷地の周辺状況（新大師支所）

京浜急行大師線「東門前駅」
川崎駅から約20分 支所まで徒歩約10分
平日通勤時間帯以外は毎時約6便

平成27年交通量調査
昼間12時間交通量：17,989台

★平間寺（川崎大師）
日本有数の参拝客を集める
周辺の参道に商店多数

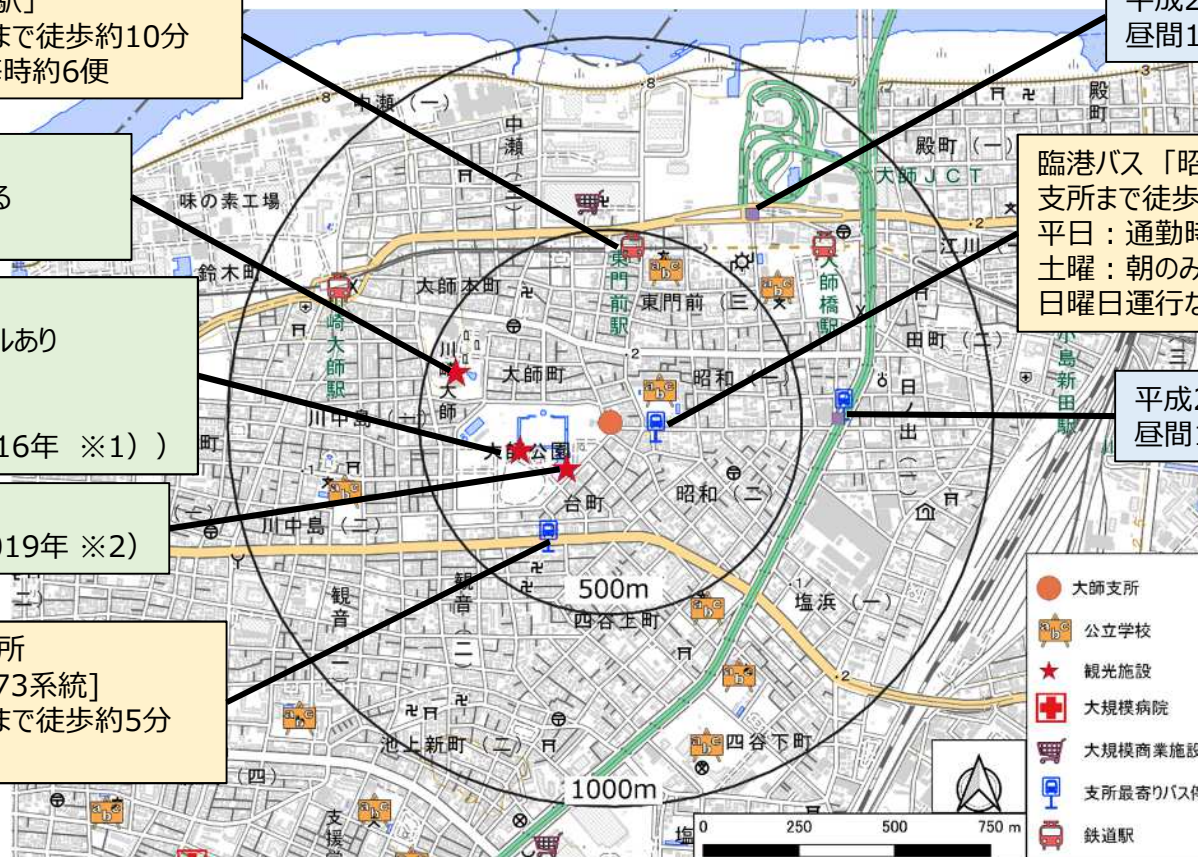
臨港バス「昭和町」停留所 [川02系統]
支所まで徒歩約1分 川崎駅から約20分
平日：通勤時間帯のみ、1日7便
土曜：朝のみ1日3便
日曜日運行なし

★大師公園
野球場、テニスコート、プールあり
地域のイベントも多数開催
かわさき楽大師まつり
（来場者約20万人（2016年 ※1））

平成27年交通量調査（※3）
昼間12時間交通量：15,801台

★瀋秀園（大師公園内）
来場者年間約8万人（2019年 ※2）

川崎市営バス「台町」停留所
[川04、川05、川07、川73系統]
川崎駅から約15分 支所まで徒歩約5分
毎時10便以上



（背景地図の出典：国土地理院）

	総人口 （※4）	2010年からの 人口増加率	総数15歳未満 割合（※4）	総数15～64 歳割合 （※4）	総数65歳以上 割合（※4）	事業所数 卸売業、小売業 （※5）	事業所数 宿泊業、飲食サービ ス業（※5）
500m圏内	12,683人	4.5%	12.3%	65.0%	22.7%	125 事業所	82 事業所
1km圏内	47,843人	2.4%	13.4%	65.1%	21.5%	352 事業所	201 事業所
参考：川崎区	223,378人	2.8%	11.9%	66.2%	21.9%	2,326 事業所	1,648 事業所

出典

※1：新・かわさき観光振興プラン

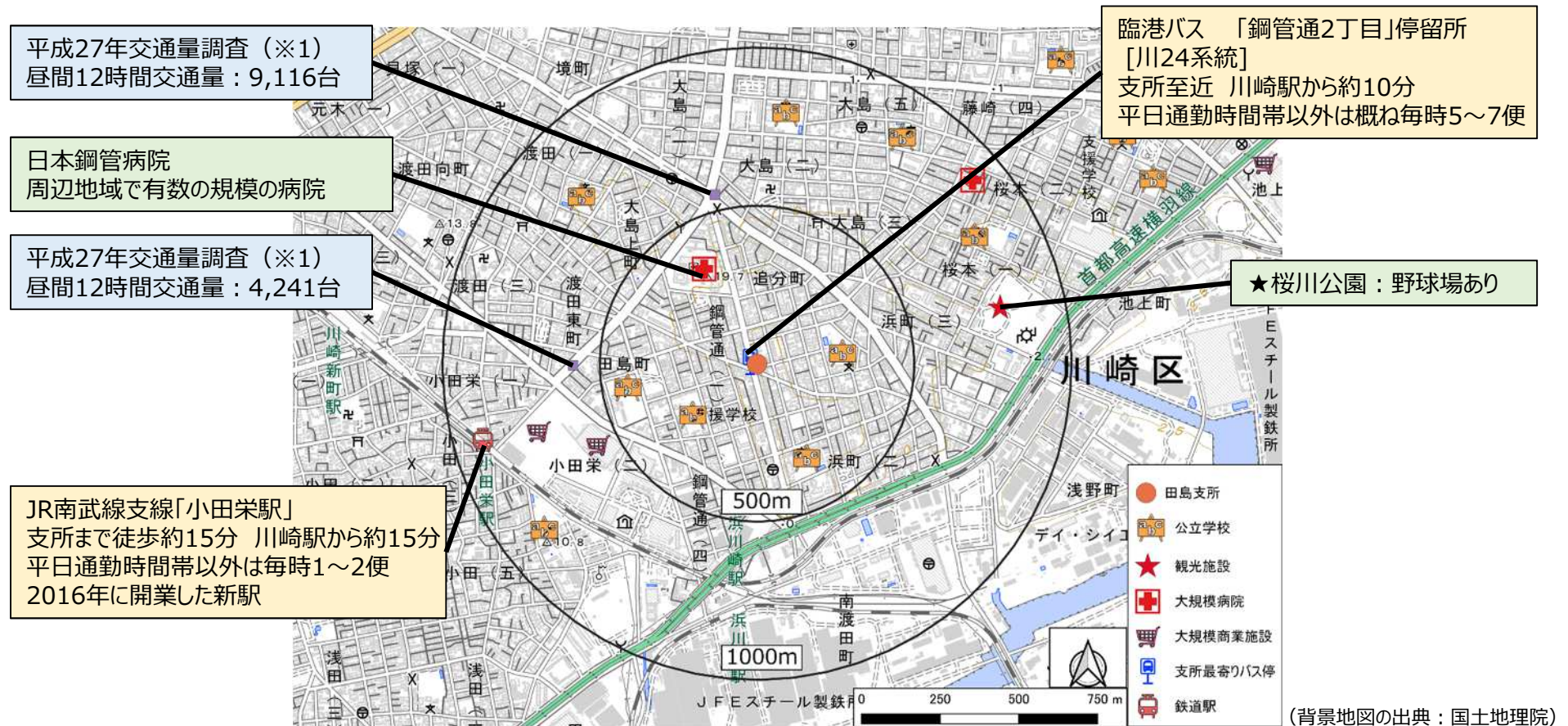
※2：川崎市統計「平成31年、令和元年の観光入込客数」

※3：平成27年度全国道路・街路交通情勢調査

※4：平成27年国勢調査

※5：平成28年経済センサス

新支所複合施設整備敷地の周辺状況（新田島支所）



	総人口 （※2）	2010年からの 人口増加率	総数15歳未満 割合（※2）	総数15～64 歳割合 （※2）	総数65歳以上 割合（※2）	事業所数 卸売業、小売業 （※3）	事業所数 宿泊業、飲食サービス業 （※3）
500m圏内	16,110人	-0.6%	11.3%	64.3%	24.4%	134 事業所	98 事業所
1km圏内	49,889人	2.4%	13.0%	63.9%	23.2%	370 事業所	278 事業所
参考：川崎区	223,378人	2.8%	11.9%	66.2%	21.9%	2,326 事業所	1,648 事業所

出典

※1：平成27年度全国道路・街路交通情勢調査

※3：平成28年経済センサス

※2：平成27年国勢調査